

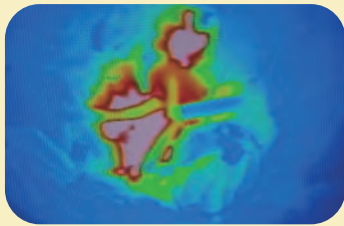
消防からのお知らせです！



たばこ火災を防ぐ ワン！ポイント！！

灰皿には水を入れて！

消したはずのたばこの火が、周りの物や吸殻に燃え移り、火災になる危険性があります。
灰皿には水を入れて、たばこの火を確実に消しましょう。



たばこは、消えたかどうか絶対確認！

吸殻が完全に消えたことを確認せずに、ゴミ箱に捨てると火災になる危険性があります。
たばこは、消えたかどうか絶対に確認しましょう。

寝たばこは絶対にしない！

ふとんなど寝具の上でたばこを吸って、そのまま、寝てしまい火災になったことに気づかず、逃げ遅れてしまう危険性があります。
寝たばこは絶対にしない。寝たばこをしている人を見かけたら注意しましょう。



防災品を積極的に活用しよう！

燃えにくい素材、加工を施したふとんやカーペット、カーテン、エプロンなどの防災品は火が燃え広がるのを抑え、万が一のときに大きな効果を発揮します。
火災を防ぐために防災品を積極的に活用しましょう。

